

※平成26年4月1日から、集落内観光車両乗り入れ自主規制スタート！！

守る会ホームページ！！ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成26年4月号

平成26年度 守る会の活動方針

守る会会長 和田 正人

平成26年度は、永年の課題であった交通対策「観光車両自主規制」本格スタートの年であり、来年度世界遺産20周年を迎える準備の1年でもあります。守る会は、世界遺産としての景観保全と住民の豊かな生活にむけ、山積している課題を1つでも多く解決できるよう、昨年同様のスローガンを掲げ取り組みを進めたいと考えています。会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ ～

- ① 守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ② くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③ つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

1. 組織の強化と各種団体との連携

- ・各組・各種団体選出の委員がその代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し区民会員全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請の審議の適正かつ円滑化を図るとともに、景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・荻町交通対策委員会や合掌保存組合等、各種団体との連携を密にし、「世界遺産マスタープラン」の具現化にむけ住民として必要な取り組みを行います。

2. 「守る」に関わる重点活動

- 荻町交通対策委員会と連携し、世界遺産の景観と住民の安全な生活の視点から積極的に話し合いに参画し、世界遺産にふさわしい観光車両の誘導方法（平成26年4月、自主規制本格スタート）に取り組みます。
- ・世界遺産に認められた農山村の景観保全の向上を目指し、駐車場問題に取り組みます。
- ・休耕地の復原・農地の保全にむけて、営業者や合掌保存財団等との話し合いや協力を得ながら、世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・合掌家屋の維持保存のため、カヤ場の復原やカヤの自給率向上を目指します。
- ・トタン屋根塗料補助やオダシの助成、センガ岩倉庫の活用継続して取り組みます。
- ・オオハンゴンソウ・オオキンケイギクの除去にむけた取り組みに努めます。

3. 「くらす」に関わる重点活動

- 保存の原則「売らない・貸さない・壊さない」についての話し合いを継続し、住民相互の共通理解に努めます。
- ・結のもつ意義（住民の絆・屋根葺き技術の継承）の上に立ち、合掌家屋保存組合の協力を得ながら、結による屋根葺きの奨励に努めます。
- ・「里山へのスギ等の植林による合掌家屋の維持管理への支障に対する問題」について、教育委員会等と連携し取り組みます。

4. 「つなぐ」に関わる重点活動

- 平成27年度開催の世界遺産20周年イベント（村主催）にむけ、世界遺産に住む住民として主体的に協力します。
- ・姉妹世界遺産集落である韓国河回里との交流、全国の連携協力関係にある諸団体の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の保存活動をPRするとともに、荻町住民のさらなる保存活動への理解・認識の向上に努めます。
- ・広報ねそとホームページを最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。
- ・荻町合掌集落の景観保全等について、住民意識の醸成・高揚を図ることを目的とした研修会等自主的な活動を提案し、さらなる若者や女性の参画向上に努めます。（以上、4月定例会にて承認済）

観光車両自主規制スタート！！…4月1日より観光車両自主規制が始まりました。永年の荻町交通対策委員会による審議から、昨年1年間の試行期間を経ての本格スタートとなります。新聞・テレビによる報道（告知）や行楽シーズン前の平日ということもあり、大きな混乱もなくスタートできました。世界遺産としての景観保全と住民の安全な生活を目指し、諸先輩方の努力と住民の総意、有識者・行政の支援が一体となりスタートした自主規制です。居住空間への規制の難しさを感じつつも、今後出てくるであろう様々な課題を解決しながら取り組みを進めていきたいと考えています。住民の皆様の理解と協力無くして自主規制は成し得ません。どうかご理解ご支援の程よろしくお願い申し上げます。なお、3月の組寄合にて交通対策委員会からの文書が配付済みですので、是非ご覧下さい。



【文責：荻町交通対策委員会】

オダシの注文！！…今年もオダシの注文を承ります。守る会では、合掌家屋の雪囲いにオダシの使用を推奨しています。来冬にむけ物品を確保するため、必要分を確認して地元業者に制作をお願いしたいと考えています。そこで必要な方は4月22日までに、各組委員にお知らせください。よろしくお願いいたします。

【文責：合掌環境部】

センガ岩倉庫の夏期活用！！…夏期センガ

岩倉庫の入れ替え作業を4月6日に行いました。今回は合計26台の車両や除雪機等が納められました。年々利用者が増え、区画がほぼ一杯の状況となりました。景観保全へのご協力に感謝申し上げます。合わせて使用料の振り込みを農協「センガ岩倉庫」口座にお願いいたします。

【文責：一般環境部】

合掌財団視察研修！！…3月の組寄合において全伝協研修会への参加を募りましたが、予定の参加希望人数に満たなかったため、合掌財団による視察研修から守る会役員での出張に切り替えましたのでご了承ください。なお財団視察研修は、7月初旬を開催予定に新たな研修を企画いたしますので、要望等ありましたら合掌財団へお知らせください。

【文責：合掌保存財団】

＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 1日 飯田青年会議所講話（会長・道の駅）
- 3月 5日 山本幸吉氏を語る会参加（会長）
- 3月 8日 荻町区雪上運動会（天候不順のため中止）
- 3月 9日 日本ナショナルトラスト会員の集い（会長・東京）
- 3月 11日 3月定例会・役員会
- 3月 12日 ねそ3月号発行
- 3月 17日 村伝建審議会（三役）
- 3月 19日 合掌保存財団理事会（副会長）
- 3月 26日 荻町交通対策委員会（三役）
- 3月 28日 NHKテレビ取材（会長）

＝ 区民の皆様へ ＝

建物や土地などの現状を変更する場合は許可が必要です。必ず現状変更申請をして下さい。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は財団・教育委員に提出して下さい。このことは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんの理解とご協力をお願いします。

※5月の定例会は9日（金）を予定しています。

☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

- ****…転落防止手摺の設置（仮設）
- ****…シャッターの取替え（再申請）
- ****…窓の取付け
- ****…仮設屋根の設置
- 白川村…中部分団3班ポンプ庫雨樋の交換